

おいしそうだね！



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信！

親子レクでくじら餅をつきました！

11月27日(土)に尾駈小学校5年生の親子レクリエーションで、くじら餅づくりを行いました。郷土館職員が講師となり、渦巻模様のくじら餅をつくりました。参加者は親子一緒に生地をこねたり、着色した生地を巻いたりして、きれいな渦巻模様を完成させていました。

くじら餅とは、泊地区の伝統食で、白いところが鯨の脂身に似ていることから「くじら餅」といわれています。主食替わりやこびるっこ（おやつ）として親しまれています。また、端午の節句に、「くじらのように大きくたくましく育つように」という願いを込めてお供えして食してきた文化もあります。

郷土館では毎年2月に泊地区在住の平浜光子先生を講師に招いてくじら餅づくり教室を開催しています！



くじら餅粉と砂糖と熱湯をこねて生地づくり



生地を重ねて巻き、渦巻模様をつくりました！



みんなと作
れて、楽し
かったよ！

蒸し器で約15分蒸して完成です！